

# お知らせ

## 静岡県内初 前立腺がんに対する新しい放射線治療、開始！

治療期間の大幅な短縮により、患者さんの負担が軽減 治療の選択の幅が広がります

当院では、前立腺がんに対する「サイバーナイフ\* (2020年5月導入)」を用いた定位放射線治療を、2021年5月から開始しました。前立腺がんに対する定位放射線治療は、2016年4月から保険適応となった新しい放射線治療法です。治療の選択肢が広がることに加えて、従来の放射線治療に比べて治療期間が短いため患者さんの負担が軽減され、がん治療と仕事や趣味との両立支援につながります。また、コロナ禍の現在において、感染防止の観点から通院が少なくすむことは患者さんにとって有用です。



\*サイバーナイフ・・・ロボットアームを用いた次世代の定位放射線治療装置。3次的に放射線を当てる。さらに前処置で留置した金属マーカーを常時監視し、膀胱に溜まった尿等によって動く前立腺に合わせて放射線を当てる。

### ➤ 前立腺がん 治療の選択が広がる

当院では、前立腺がん治療として、主に、「ダビンチ」を用いた最先端のロボット支援手術や放射線治療など、身体にかかる負担が少ない治療を行っています。進行状態や年齢や合併症の有無、ライフスタイルなどによって主治医と相談しながら治療法を決定していきます。

放射線治療は、身体の負担がより少ないため、ご高齢の方でも無理なく治療を受けることが可能です。当院では、従来の標準分割照射とサイバーナイフによる定位照射を選択できます。定位照射は、低リスクと中間リスク(一部)の患者さんが対象です。(年齢は関係なし、他に合併症があっても治療可)



### ➤ 患者さんの身体にやさしい **3**つのポイント

#### 1. 治療回数が少なく、総治療期間が短い 従来の約 1/8

定位照射により、必要な部分へ高線量を集中することが可能。従来よりも少ない表示線量を短時間で照射し、従来と同等の治療効果が得られるため、患者さんの身体の負担が少ない。(副作用は従来と同等程度)

#### 2. 毎日の治療時間は 30 分程度で通院可能

#### 3. 従来よりも費用が抑えられる

|         | サイバーナイフによる定位照射 | 標準分割照射  |
|---------|----------------|---------|
| 治療回数    | 5回             | 38~40回  |
| 表示線量    | 35~37Gy        | 76~80Gy |
| 総治療期間   | 約1週間           | 約8週間    |
| 1回の治療時間 | 30分            | 10分     |
| 前処置     | 必須 (1泊入院)      | 不要      |

前立腺がん・・・主に前立腺の外腺に発生する病気の一つで、前立腺の細胞が何らかの原因で無秩序に増殖を繰り返す疾患。患者数は近年増加傾向で、1年間に全国で約91,200人が診断されている。また、男性の部位別罹患数(2017年)の1位である一方、部位別死亡率(2019年)は7位となっている。 ※国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」(人口動態統計)より

ぜひ、貴社にてご紹介いただければ幸いに存じます。

【問い合わせ先】聖隷浜松病院 学術広報室 北岡、望月、太田

浜松市中区住吉 2-12-12 TEL. 053-474-2753 FAX. 053-474-2763